

HP Sure Click インストールおよび使用 手順書

Division—V 2.0

2017 年 6 月 26 日

株式会社 日本 HP



本書の取り扱いについて

本書は、株式会社日本 HP が販売する製品を検討されているお客様が実際のご利用方法に合わせた設定を行う際に役立つ手順の一例を示すものです。いかなる場合においても本書の通りになる事を保証するものではありません。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証については、該当製品およびサービス保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

この文書の著作権は株式会社日本 HP に帰属します。日本 HP の許可なく一部または全体の複製・転載・編集等を行うことや、許可されていない第三者への開示等の行為全てを禁止します。

本文中使用される企業名、製品名、商標などはそれを保持する企業・団体に帰属します。

© Copyright 2017 HP Development Company, L.P.

HP Sure Click の使用方法

1. HP Sure Click とは？

HP Sure Click はインターネットの Web サイトにブラウザでアクセス際にコンピュータをマルウェアから保護します。HP Sure Click をインストールすると HP Sure Click に対応する Web ブラウザはコンピュータの中に作られたマイクロ仮想マシン（マイクロ VM）の中で起動するようになります。マイクロ VM はマルウェアによる攻撃からコンピュータを守るコンテナとして動作します。もし、アクセスした Web サイトがコンピュータにマルウェアを感染させようとしても、マルウェアの活動はマイクロ VM の中に閉じ込められ、マイクロ VM の外のコンピュータはその影響を受けません。Web ブラウザのタブを閉じてしまえばマイクロ VM と共にマルウェアも削除されますのでコンピュータの安全が保たれます。

2. 対象機種と OS

HP Sure Click は以下の機種および OS でお使いいただけます。

機種	OS
HP EliteBook x360 1030 G2	Windows 10 64-bit ※次の言語パッケージのいずれか 1 つがインストールされている必要があります。 en-US,en-GB,fr-CA,de-DE,fr-FR,sv-SE,es-ES

3. 保護されるブラウザ

HP Sure Click では以下のブラウザが保護されます。

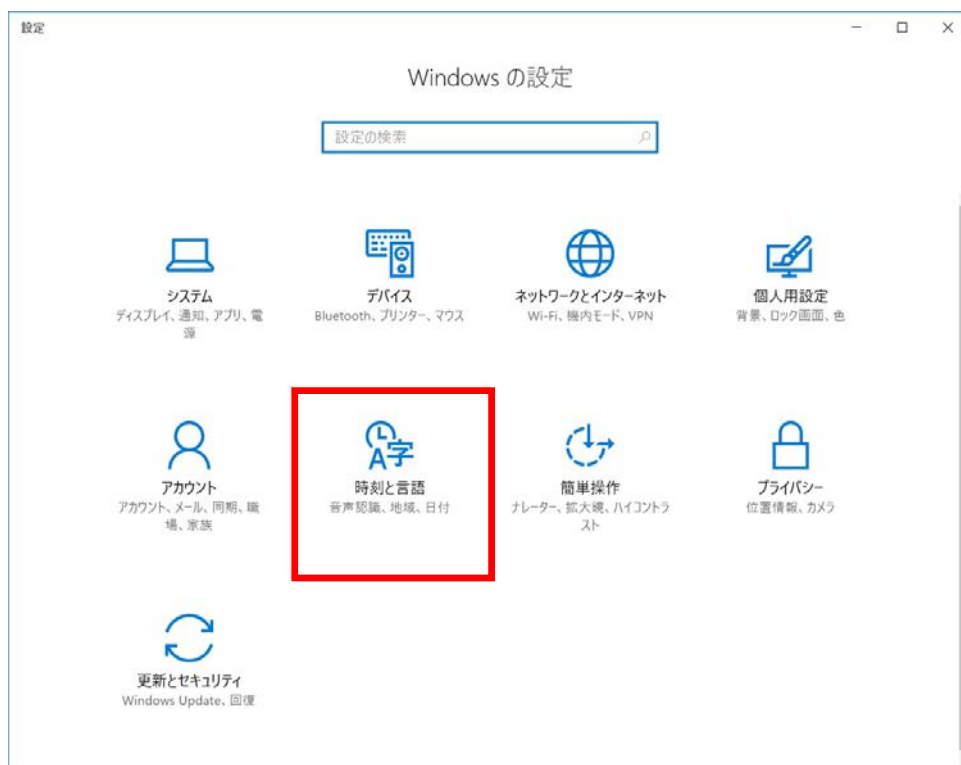
- Internet Explorer 11
(Windows 10 に搭載されている Internet Explorer)
- HP Sure Click Secure Browser
(HP Sure Click と共にインストールされる Chrome ベースのセキュアブラウザ)

4. 言語パッケージのインストール

HP Sure Click ソフトウェアを使用するために、サポートされている言語パッケージをインストールする必要があります。表示言語を変更する必要はありませんので日本語表示のままお使い頂けます。ここではサポートされている言語パッケージの 1 つである en-US (English United States) をインストールします。言語パッケージのインストールにはインターネット接続が必要です。

1. [スタート (Windows)] ボタンをクリックします。
2. [設定] ボタンをクリックします。

3. Windows の設定画面で、[時刻と言語]をクリックします。



4. 時刻と言語画面で、[地域と言語]をクリックします。

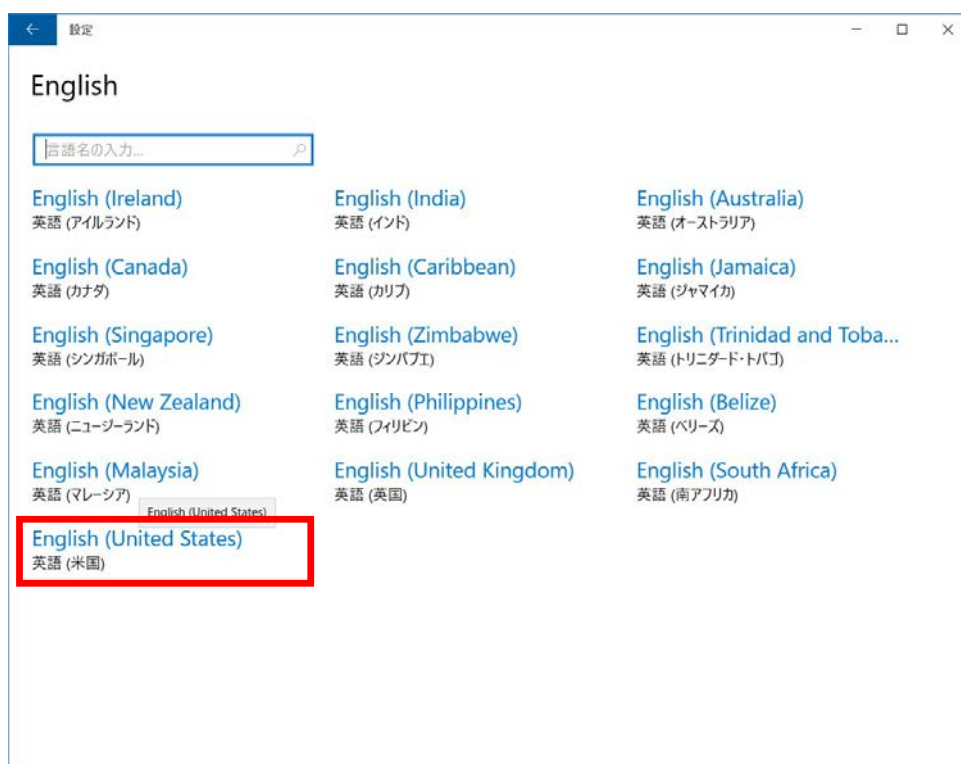


5. 地域と言語画面で、[言語を追加する]をクリックします。



6. 言語を追加する画面で、[English 英語]をクリックします。

7. English 画面で、[English (United States)英語 (米国)]をクリックします。



8. 地域と言語画面で、言語に English (United States)が追加されます。



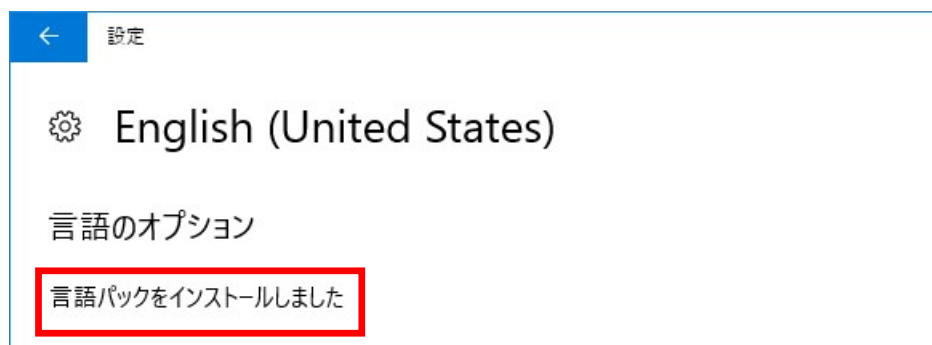
9. English (United States)の下のコメントが[Windows Update を検索しています]から[言語パックを使用できます]に変わるのを待ちます。
10. [English (United States)]をクリックして表示されたボタンから[オプション]をクリックします。



11. English (United States)画面の言語のオプションで言語パックのダウンロードの下の[ダウンロード]をクリックします。



12. ダウンロードが完了し、[言語パックをインストールしました]と表示されるのを待ちます。



13. 以上で English (United States)の言語パックのインストールは完了です。地域と言語画面からも English (United States)のコメントに[言語パックをインストールしました]と表示されます。



5. HP Sure Click ソフトウェアのダウンロード

HP Sure Click ソフトウェアは対象の PC のドライバーのダウンロードサイトから提供されます。HP Sure Click ソフトウェアを入手するためにはインターネットへの接続が必要となります。

1. Web ブラウザを起動して hp.com にアクセスします。
2. [サポート]→[ドライバーのダウンロード]をクリックします。



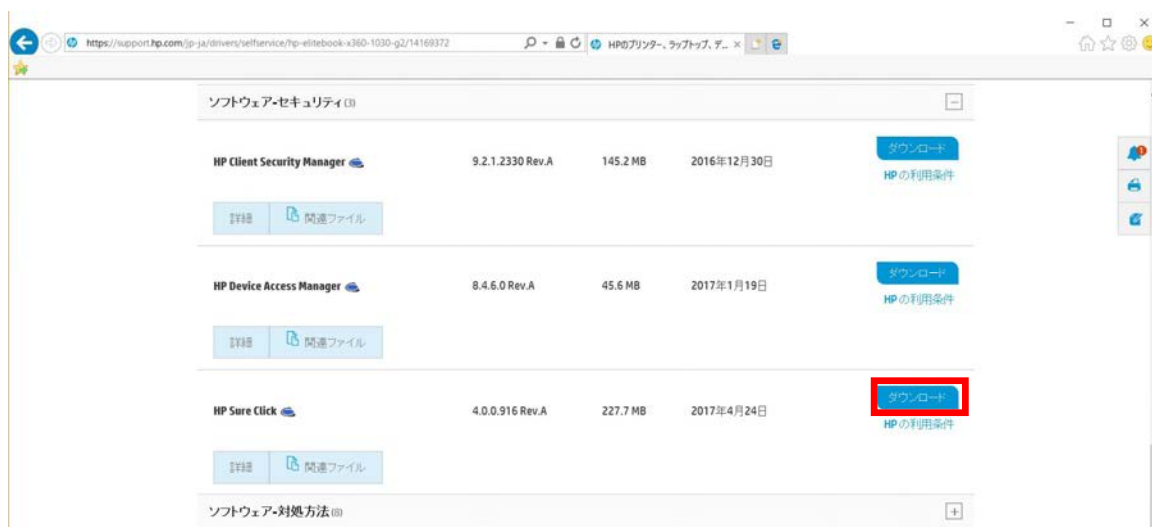
3. 検索ボタンの左側のテキストボックスに製品名または製品名の一部を入力します。

例：HP EliteBook x360 1030 G2 の場合、[HP EliteBook x360 1030 G2]や[x360 1030]と入力します。

- テキストボックスの下に表示された製品名の候補または検索ボタンをクリックします。



- 対象の機種種のソフトウェアおよびドライバーのダウンロードサイトが表示されますので、[ソフトウェア・セキュリティ]をクリックして展開します。
- [HP Sure Click]の右側のダウンロードボタンをクリックして、[spXXXXX.exe]を保存します。
spXXXXX.exe の X は数字です。

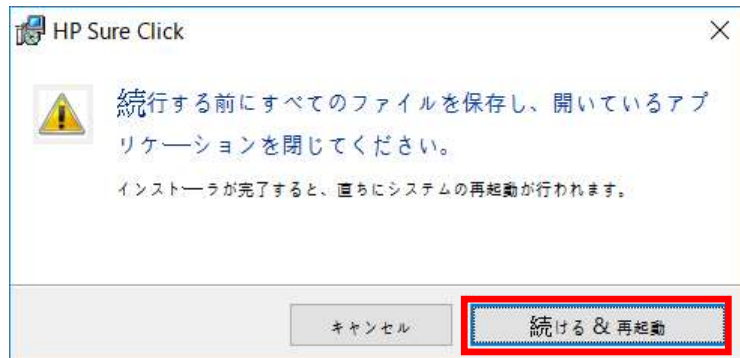


6. HP Sure Click ソフトウェアのインストール

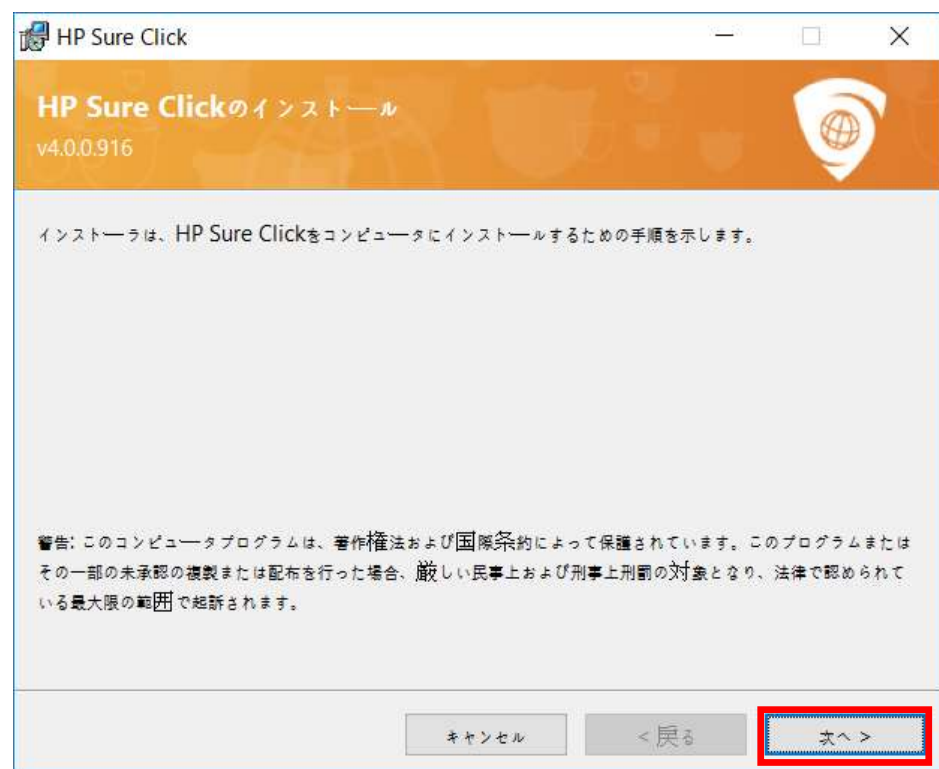
HP Sure Click ソフトウェアのインストール中に、インストーラによって BIOS の仮想化技術の設定が有効になります。ただし BIOS 管理者パスワードを設定している場合はインストーラによる BIOS 設定変更ができませんので、手動で BIOS 設定を変更する必要があります。

- 対象の PC で、ダウンロードした [spXXXXX.exe]をダブルクリックして実行します。
- ユーザーアクセス制御のダイアログが表示されたら[はい]をクリックして続行します。

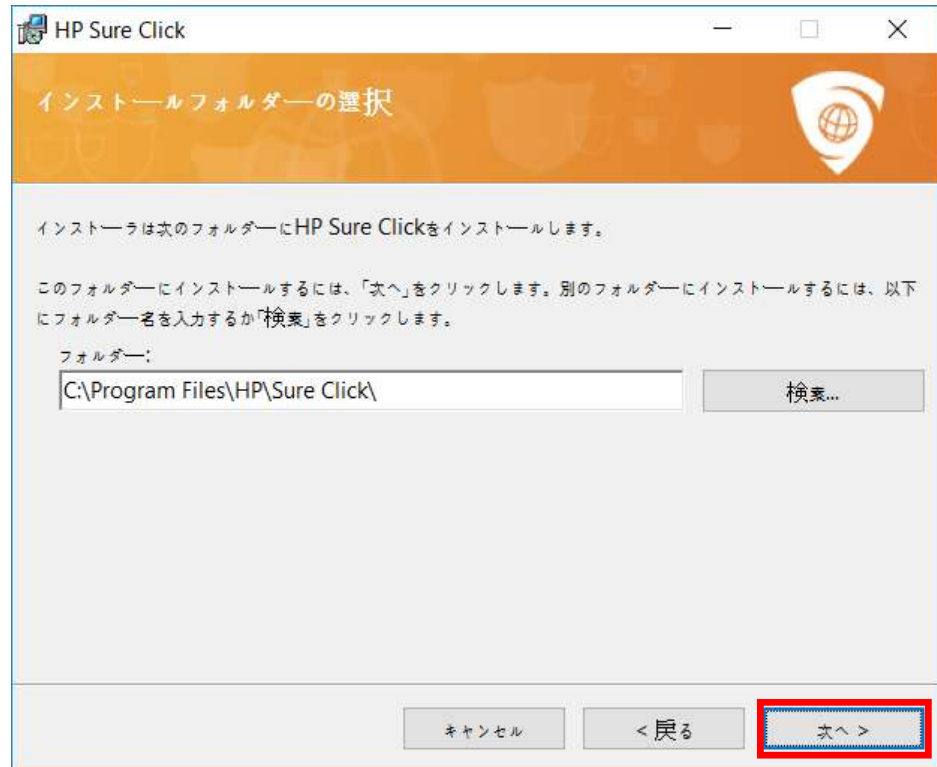
3. [HP Sure Click – InstallShield Wizard]が起動したら[Next]をクリックします。
4. [License Agreement]画面で、[I accept the term in the license agreement]をクリックして選択し、[Next]をクリックします。
5. [Location to Save Files]画面で、そのまま[Next]をクリックします。
6. [続行する前にすべてのファイルを保存し、開いているアプリケーションを閉じてください。]のダイアログが表示されたら[続ける&再起動]をクリックします。



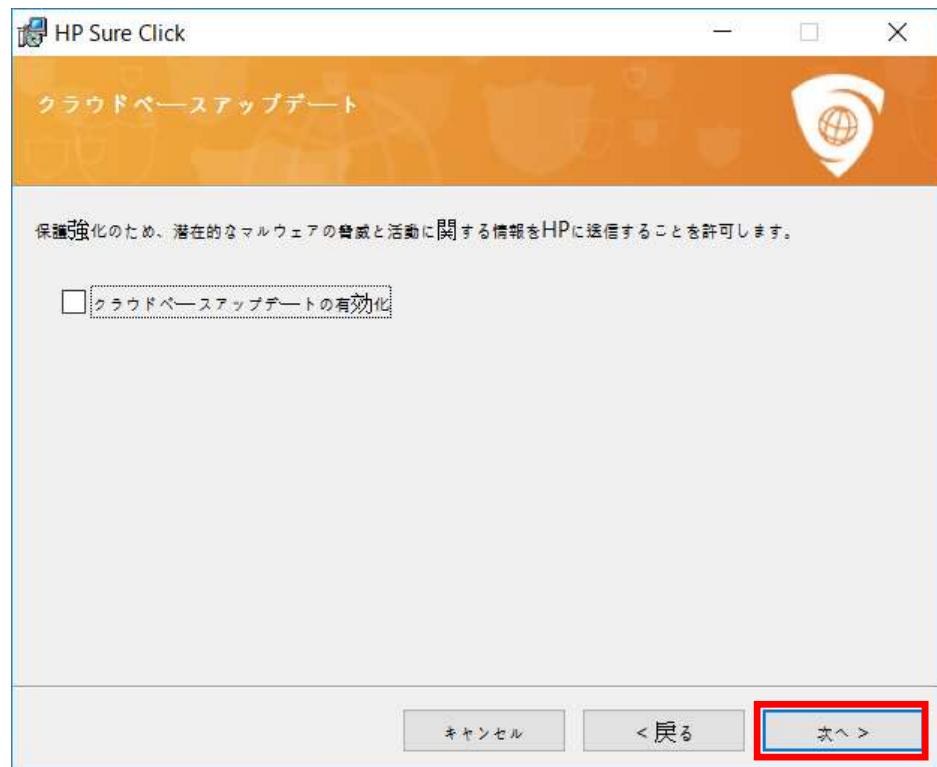
7. [HP Sure Click のインストール]画面で[次へ]をクリックします。



8. [インストールフォルダーの選択]画面でそのまま[次へ]をクリックします。

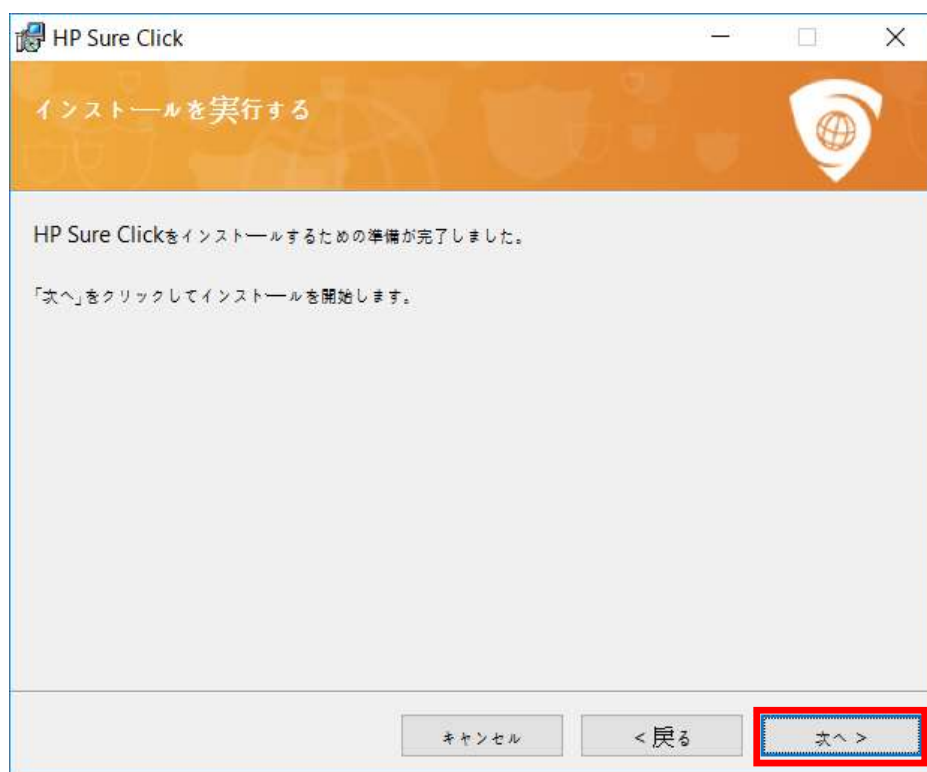


9. [クラウドベースアップデート]画面で、そのまま[次へ]をクリックします。

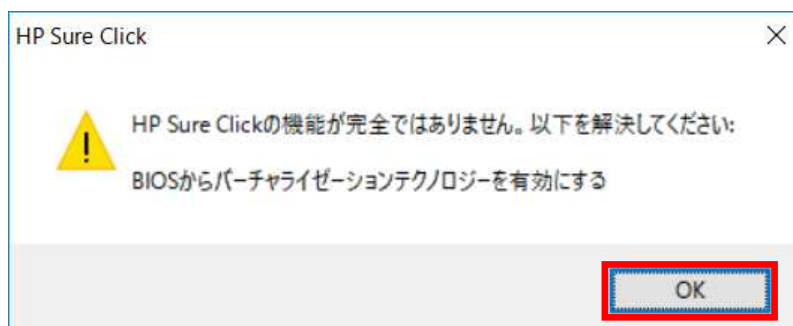


※この画面のチェックボックスを有効にすると Web サイトの潜在的なマルウェアの脅威と活動に関する情報を HP に報告ようになります。インストール後に HP Sure Click デスクトップコンソールの設定タブから設定を変更する事も可能です。

10. [インストールを実行する]画面で、[次へ]をクリックします。



11. BIOS 管理者パスワードを設定してあり、かつ BIOS で仮想化技術の設定が有効でない場合、以下のダイアログが表示されます。[OK]をクリックしてインストールを続行し、インストール完了後に後述の手順を参照して BIOS セットアップ画面から仮想化技術を有効にしてください。



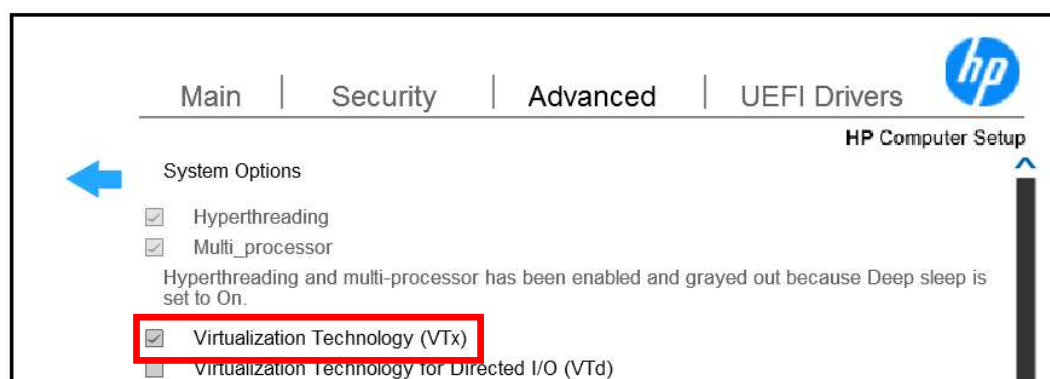
12. HP Sure Click のインストールが完了するとシステムは自動的に再起動します。直ちに再起動したい場合は[今すぐ再起動する]をクリックします。



7. 仮想化技術の BIOS 設定の有効化

BIOS 管理者パスワードを設定してあり、かつ BIOS で仮想化技術の設定が有効でない場合は以下の手順で BIOS の仮想化技術の設定を有効にする必要があります。

1. EliteBook x360 1030 G2 をシャットダウンします。
2. EliteBook x360 1030 G2 の電源を投入し、直ちに[f10]キーを繰り返し押下します。
3. BIOS 管理者パスワードの入力を求められたら設定済みの BIOS 管理者パスワードを入力して BIOS セットアップ画面に入ります。
4. [Advanced]→[System Options]をクリックします。
5. [Virtualization Technology (VTx)]にチェックを付けて有効にします。

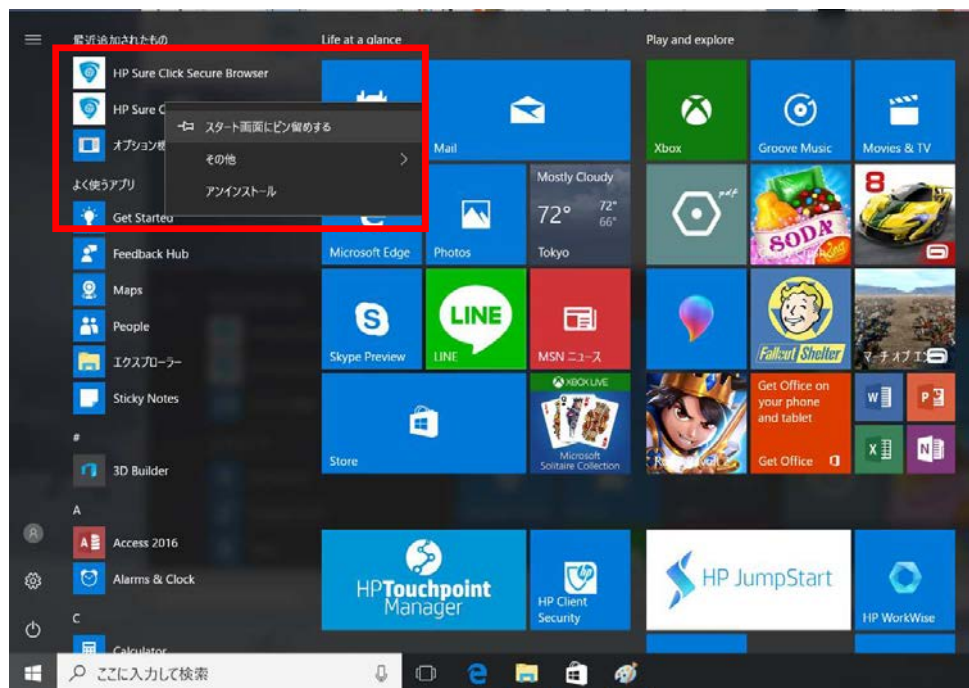


6. [Main]をクリックします。
7. [Save Change and Exit]をクリックします。

8. スタート画面へのピン留め

HP Sure Click ソフトウェアをインストールするとスタート画面の最近追加されたものに HP Sure Click Secure Browser と HP Sure Click Desktop Console の 2 つが表示されます。これらのアプリケーションへのアクセスをし易くするために、スタート画面にピン留めしておく事をお勧めします。

1. [スタート (Windows)]ボタンをクリックします。
2. 最近追加されたものの下の[HP Sure Click Desktop Console]を右クリックし、[スタート画面にピン留めする]をクリックします。



3. 1~2 と同様の手順で[HP Sure Click Secure Browser]をスタート画面にピン留めします。

9. HP Sure Click の初期化

HP Sure Click ソフトウェアをインストールし、システムの再起動が完了すると、HP Sure Click の初期化が始まります。初期化が完了するまで（15分程度）の間ブラウザは保護されません。

1. スタートメニューから[HP Sure Click Desktop Console]を起動します。初期化中はステータスタブの健全性のステータスが[実行されていません（メンテナンス）]と表示されます。



2. 初期化が完了すると、ステータスタブのステータスが[実行中]になります。



10. HP Sure Click の設定

HP Sure Click Desktop Console の設定タブから HP Sure Click の全ての設定を行うことができます。

1. スタートメニューから[HP Sure Click Desktop Console]を起動します。
2. [設定]タブをクリックします。
3. [編集]をクリックします。



4. ユーザーアクセス制御のダイアログが表示されたら[はい]をクリックして続行します。
5. 保護グループでは、[詳細設定]と[クラウドベースアップデート]の有効・無効を設定できます。

- 詳細設定：

Web サイトの中には、HP Sure Click によってマイクロ VM に隔離された状態ではうまく動作できないものがあります。このチェックボックスがオフ（無効）の場合、これらの Web サイトは HP Sure Click による保護から除外されます。このチェックボックスがオン（有効）の場合はこれらの Web サイトもマイクロ VM に隔離されます。これにより、その Web サイトの機能が犠牲になりますがセキュリティを強化できます。この設定を有効にしておき、普段使用する安全な Web サイトはこの後説明する「信頼できるサイト」に追加する事をお勧めします。

- クラウドベースアップデート：

このチェックボックスをオン（有効）にすると HP Sure Click が収集した Web サイトの脅威に関するデータを HP に共有します。それにより HP は新たな脅威が現れたらいち早く脅威の振る舞いを理解し、識別できるようになります。

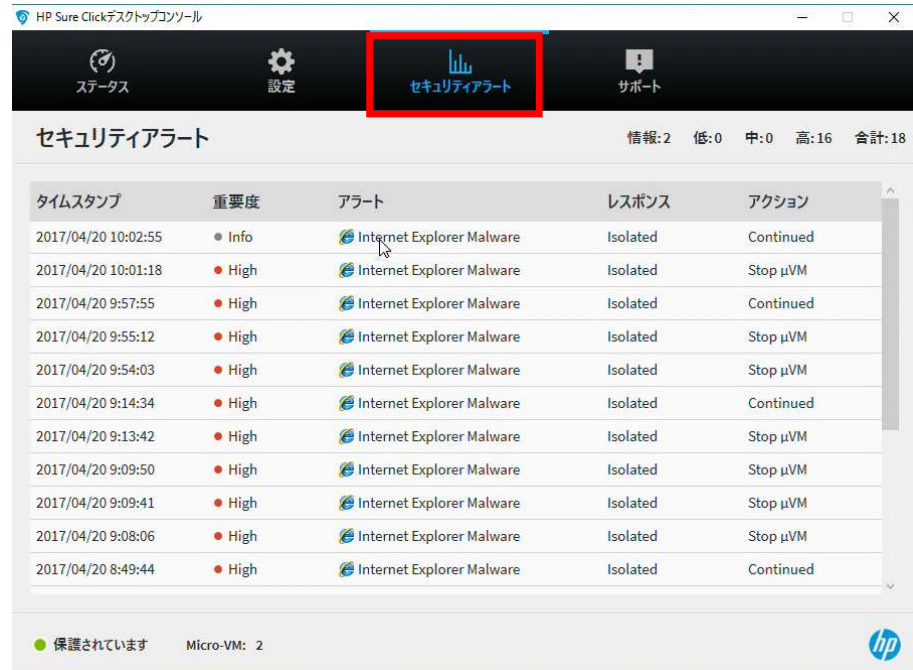


6. [信頼済み]をクリックします。
7. 信頼できるサイトでは、信頼するサイトの全ての機能を利用できるようにするために HP Sure Click によるマイクロ VM への隔離を行わない Web サイトのドメイン名を登録します。
8. [Internet Explorer で信頼されているゾーン内のサイトを信頼する]のチェックボックスをオン (有効) にすると、Internet Explorer の信頼済みサイトに登録されている Web サイトの一覧が HP Sure Click による保護から除外されます。
9. [信頼できるサイトを追加する]ボタンをクリックすると、HP Sure Click による保護から除外するサイトを個別に登録できます。[*:hp.com]の形式で Web サイトのドメイン名を指定します。



11. その他の HP Sure Click Desktop Console メニュー項目

1. HP Sure Click Desktop Console のセキュリティアラートタブには HP Sure Click によってマイクロ VM に隔離された Web ブラウザがマルウェアからの攻撃を受けた際の記録が残ります。コンピュータは保護されていますので対処は不要です。



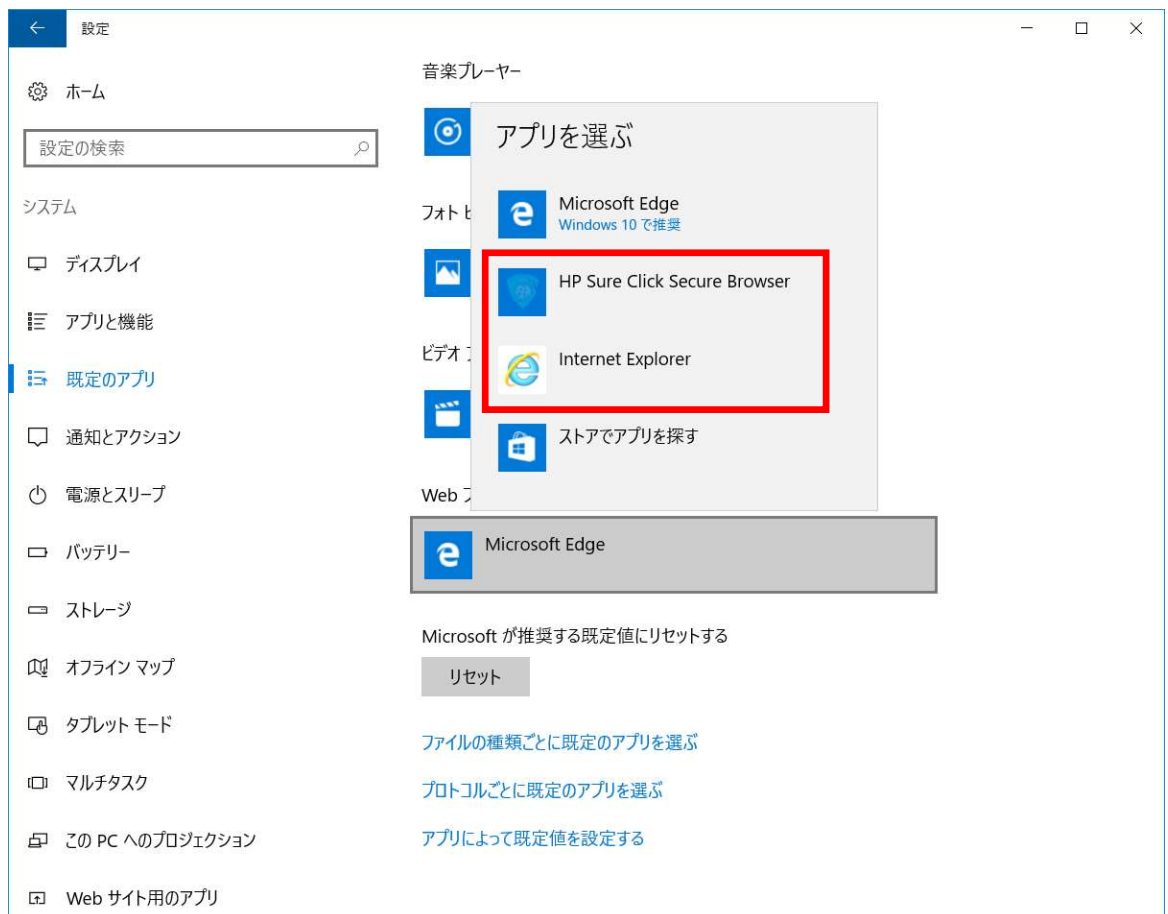
2. HP Sure Click Desktop Console のサポートタブからは HP Sure Click に問題が発生した際にトラブルシューティングに利用するためのレポートを保存する事ができます。



12. 既定の Web ブラウザーの設定

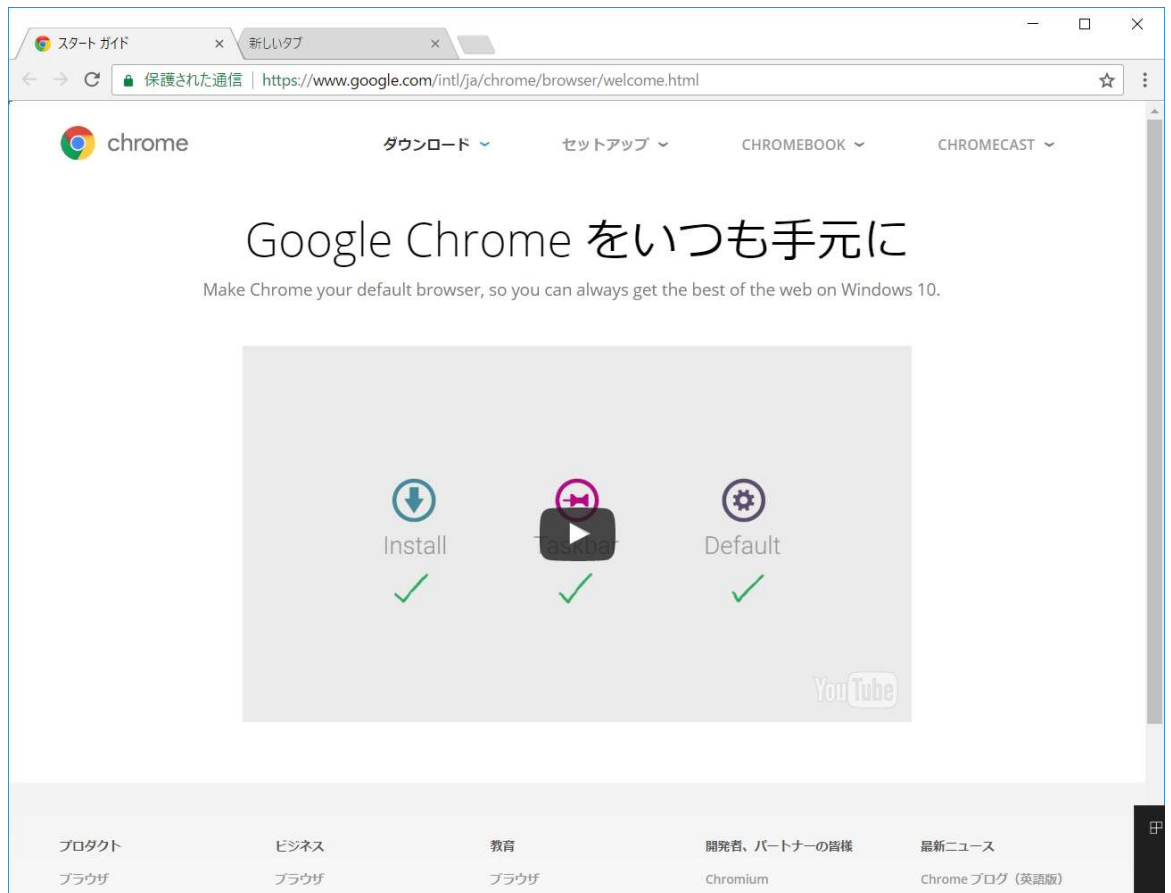
Web サイトへのリンクをクリックした時に HP Sure Click で保護された Web ブラウザーが使用されるように設定の Web ブラウザーを変更します。

1. [スタート (Windows)]ボタンをクリックします。
2. [設定]ボタンをクリックします。
3. Windows の設定画面で、[システム]をクリックします。
4. 左側のメニューから[既定のアプリ]をクリックします。
5. Web ブラウザーの下の[Microsoft Edge]をクリックします。
6. アプリを選ぶのメニューから[Internet Explorer]もしくは[HP Sure Click Secure Browser]をクリックします。



※HP Sure Click Secure Browser とは、Google Chrome と同じ Chromium と呼ばれるオープンソースを使用して開発されたセキュアブラウザで Google Chrome とほぼ同じ操作方法でお使い頂けます。

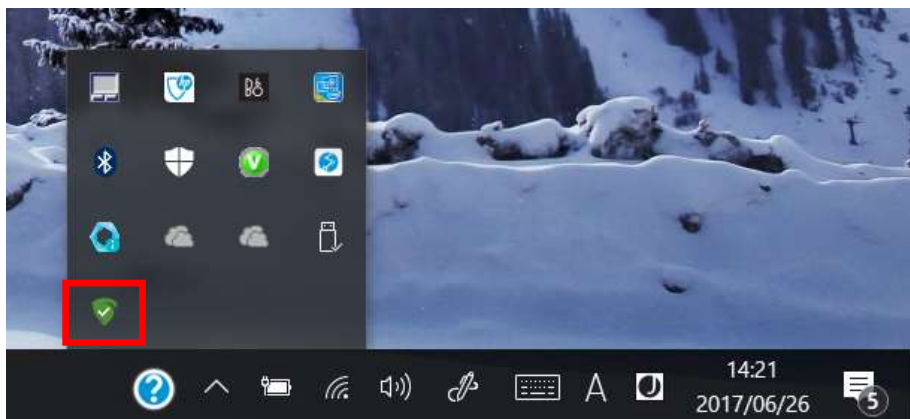
HP Sure Click Secure Browser



13. システムトレイアイコンについて

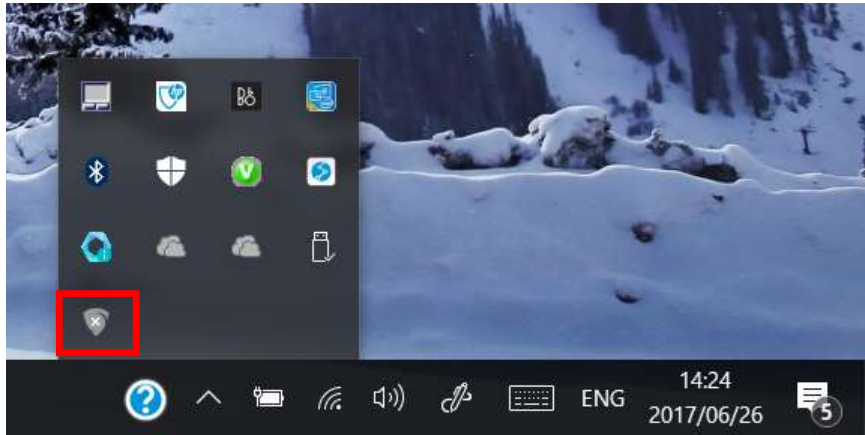
HP Sure Click がインストールされるとシステムトレイに HP Sure Click アイコンが表示されます。このアイコンを右クリックして表示されるメニューから HP Sure Click の有効化・無効化を行えます。また、HP Sure Click Desktop Console を起動することもできます。

このアイコンが緑色の場合は HP Sure Click は有効です（動作しています）。

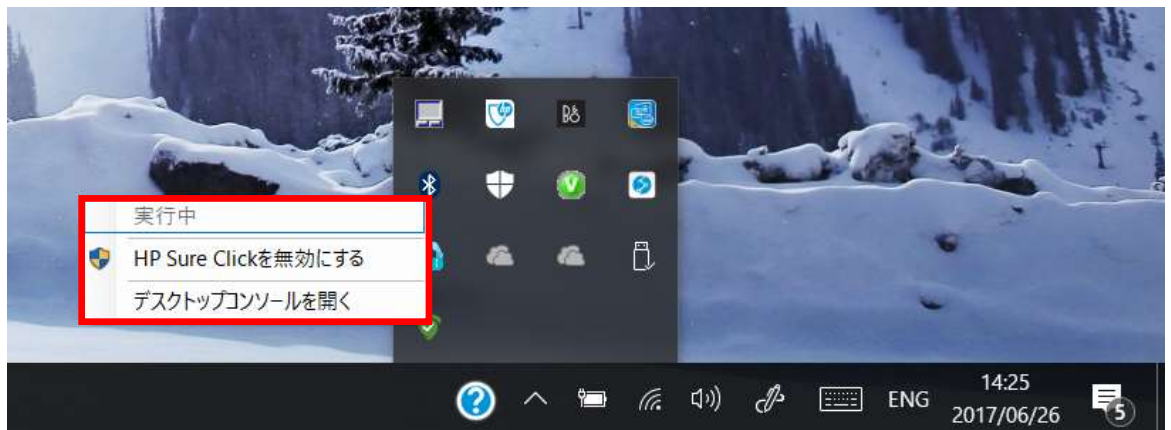


このアイコンが灰色の場合は HP Sure Click は無効です。（動作していません）

※HP Sure Click が無効の場合、Web ブラウザは保護されません。



HP Sure Click システムトレイアイコンのメニュー



以上